

図書館からのお知らせ



1. 2月の開館案内

2月の開館

		開館時間	閉館時間
1	水		
2	木	9:10~17:50	11:30~12:30
3	金		
4	土	10:30~15:30	
6	月		
7	火	9:10~17:50	11:30~12:30
8	水		
9	木	9:10~16:50	閉館なし
13	月		
14	火		
15	水	9:10~17:50	11:30~12:30
16	木		
17	金		
18	土	10:30~15:30	
20	月		
21	火	9:10~17:50	11:30~12:30
22	水		
25	土	10:30~15:30	
27	月	9:10~17:50	閉館なし
28	火		

(注：記載のない曜日は閉館です)

2. 新着図書を紹介

たくさんのお新着図書から、図書館の一押しを紹介します。

・「愛の告白100選」伊藤さとり（著）



恋愛映画に限らず、さまざまなジャンルの映画に登場する、“大切な人に伝えたい愛のことば”を紹介。大ヒット映画『花束みたいな恋をした』で劇中イラストを担当したイラストレーター・朝野ペコが描き下ろす、100作品のかわいいイラストも必見♡

・「古典モノ語り」山本淳子（著）

小物から家具、植物など、古典文学には人物の感情や象徴的意味を表現する印象的な“モノ”が数多く登場します。本書ではそうした“モノ”にスポットを当て、古典文学の新しい読み解きかたを提案します。



3. 第168回 芥川賞・直木賞受賞作品紹介

芥川賞・直木賞とは？

正しくは芥川龍之介賞、直木三十五賞。菊池寛の友人だった芥川龍之介（1892～1927年）、直木三十五（1891～1934年）の名前にちなんだもので、芥川賞は純文学の短編、直木賞は大衆文学に与えられる。

出典：情報・知識 imidas, JapanKnowledgeLib



芥川賞

・「この世の喜びよ」井戸川射子（著）



幼い娘たちとよく一緒に過ごしたショッピングセンター。喪服売り場で働く「あなた」は、フードコートの常連の少女と知り合う。表題作「この世の喜びよ」をはじめとした作品集。

・「荒地の家族」佐藤厚志（著）

元の生活に戻りたいと人が言う時の「元」とはいつの時点なのか。あの災厄から十年余り、生活も仕事道具も攫われ、妻を喪った男はその地を彷徨い続けた。



直木賞

・「地図と拳」小川哲（著）



「君は満洲という白紙の地図に、夢を書きこむ」——奉天の東にある〈李家鎮〉へと呼び寄せられた男たち。「燃える土」をめぐり、殺戮の半世紀を生きる。

・「しろがねの葉」千早茜（著）

戦国末期、シルバーラッシュに沸く石見銀山。少女ウメは女だてらに坑道で働き出す。繰り返し訪れる愛する者との別れ、それでも彼女は運命に抗い続ける。

